



ERモデルによるデータベース設計

コース概要	<p>これからデータベースの設計を試みようという方々を対象に、データベース設計の基本を紹介します。最適なテーブル構造を設計することは、データベース・パフォーマンス、データの整合性の高さ、またシステム開発効率の良さに大きく貢献してくれます。このコースではERダイアグラムの記述方法等を通して、いかに業務要件を満たし、整合性のとれたデータベースを構築するかといった基本を紹介していきます。</p>				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ● データモデリングの必要性を説明する ● エンティティ、属性(アトリビュート)などの基本用語を説明する ● 業務要件にあったデータ構造を設計する ● 正規化されたデータモデルを設計する ● IDEF1Xの表記法に基づいて、ERダイアグラムを記述する ● 論理設計の手順、及び各フェーズにおける作業内容を具体的に説明する 				
必要な前提知識	「データベース入門」、「Oracle Database 11g入門 SQL基礎 I」のいずれかを受講、あるいは同等の知識がある	対象	リレーショナルデータベースの論理設計を担当する方	日数	2日
場所	IKIアットラーニング セミナールーム	提供会社	グローバルナレッジ株式会社	金額(税込)	64,000円 <会員; 80,000円>
カリキュラム	1日目		2日目		
	<9:30~16:30>(昼休み60分) 1. RDB設計概要 2. ERダイアグラムの表記法		<9:30~16:30>(昼休み60分) 3. データモデリングの手順 4. ERダイアグラムの詳細		
受講者研修直後の声	(今回初めてかつ未開催の為、情報はありません。)				

注1 進捗状況により、終了時間変更の可能性があることをご了承下さい。

注2 研修終了後にアンケートの記入をしていただきます。